

お薬ショップ

ヘルスケアコラム

検索



体の部位から探す

髪

目

肌

歯と口

喉

胃腸

骨と関節

尿路

血管

心臓

臀部と腰

戻る



骨と関節

神経痛におすすめ
の薬 | オンライン
で購入できる処方
薬のご紹介

1月 12, 2026

- By Dr. Ammu Muraleedharan

LINE



症状から探す

老化と肌の問題

AGA/FAGA

ストレス管理（気分とエネルギー）

免疫力とアレルギー

体重管理

血圧

消化器系の問題

骨と関節

栄養とライフスタイル

性感染症

性機能障害（EDと早漏）

ニュース



海外から届くまでの流れ：輸送ルートと手続きの完全解説



品質を支える製造現場のリアル：安全・高精度の薬づくりを徹底解説

神経痛は、神経の刺激や損傷によって起こる痛みです。一般的な筋肉痛や関節痛とは異なり、神経痛はいわゆる神経障害性疼痛に分類され、鋭い電気が走るような痛み、焼けつくような痛み、刺されるような痛みなどの症状が特徴です。通常の痛みには鎮痛薬が使われますが、神経痛には神経の障害や痛みの伝わり方そのものに作用する、専用の薬が必要になります。ここでは、オンラインで購入できる神経痛向けの処方薬について取り上げます。

目次 (もくじ)



1. 神経痛とは何か、日本での治療方法
2. 日本で神経痛に使われる薬
3. 痛みのコントロールに用いられる抗てんかん薬と抗うつ薬
4. 追加の処方薬と補助的な治療
5. 受診の目安とオンラインでの処方薬の入手
6. 結論
7. よくある質問
8. Reference:
9. 免責事項

神経痛とは何か、日本での治療方法

LINE

神経痛とは、末梢神経や中枢神経の機能障害や損傷から生じる痛みの一つで



薬を安全に使うための完全ガイド：副作用 対応・保存管理・海外製薬の流れ

最近の投稿



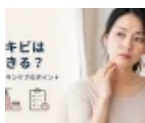
5月 05, 2026

虚血とは？原因・症状・治療を
わかりやすく解説



5月 05, 2026

髪にいい食べ物まとめ | 薄毛・
抜け毛対策に役立つ食事ガイド



5月 04, 2026

首のニキビはなぜできる？原
因・対策・スキンケアのポイント



5月 03, 2026

血圧はどこから高血圧？正常値
と基準、年齢別の目安を解説



5月 03, 2026

膀胱炎は市販薬で治療できる？
知っておきたいポイント

このブログは役に立ちましたか？

あなたの名前

あなたのメールアドレス

主題

す。一般的な症状としては、持続する
しびれやピリピリ感、触れただけで強
く痛む過敏な状態、神経の走行に沿っ
て突然出現する激痛などがあります。
帯状疱疹後神経痛、糖尿病性神経障
害、坐骨神経痛、三叉神経痛なども、
いずれも神経痛の一種です。

日本で行われる従来の治療としては、
神経の痛みに対して非ステロイド性抗
炎症薬（NSAIDs）が用いられること
がありますが、これらは異常な神経の
信号伝達に直接作用しないため、十分
な効果が得られないことが少なくあり
ません。そのため、神経伝達や痛みの
制御に働く、神経痛専用の処方薬を中
心とした治療が行われます。神経障害
性疼痛は慢性化するとコントロールが
難しくなることが多いため、医療専門
職は早期の受診を勧めています。

あわせて読みたい：[医薬品 個人 輸入
代行 ランキング](#)

日本で神経痛に 使われる薬

神経痛に用いられる薬は、日本で
一般的に第一選択薬、第二選択薬、補助
療法薬といった形で分類され、国
の臨床ガイドラインに基づいて使い分
けられています。神経痛治療薬の
目的は、過剰に興奮した神経の活動を

LINE

あなたのメッセージ (オプション)

提出する

抑え、痛みの信号が適切に調整された状態に戻すことです。

日本で処方される神経痛の薬は、痛みの強さや発生部位、患者の年齢、基礎疾患などを踏まえて選択されます。重要なのは、これらが単なる「痛み止め」ではなく、本来はてんかんやうつ病の治療薬として開発され、その過程で神経障害性疼痛にも有効であることが分かった薬であるという点です。効果と安全性を両立させるためには、適切な用量調整と継続的な経過観察が欠かせません。

痛みのコントロールに用いられる抗てんかん薬と抗うつ薬

抗てんかん薬は、神経痛に関連してよく処方される薬の一つです。プレガバリンやガバペンチンといった薬は、神経細胞のカルシウムチャンネルに作用して神経の過剰な興奮を抑え、神経性疼痛に伴う異常な発火を減らします。プレガバリンは日本では、帯状疱疹後神経痛、糖尿病性神経障害に伴う痛み、脊椎疾患に伴う神経障害性疼痛などに広く処方されています。

痛みの調整に用いられるもう一つは抗うつ薬が抗うつ薬で、とくに三環系抗うつ薬

やセロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬（SNRI）が用いられます。アミトリプチリンやノルトリプチリンは、脊髄から脳へ向かう痛みの信号を抑える下行性抑制系に働きかけます。一方、デュロキセチンやベンラファキシンは、痛みの知覚に関わる神経伝達物質であるセロトニンやノルアドレナリンの働きに影響を与え、痛みの感じ方を調整します。

追加の処方薬と補助的な治療

第一選択薬のみでは十分な鎮痛効果が得られない場合、第二選択薬が検討されます。トラマドールは鎮痛薬で、中等度から高度の神経障害性疼痛に対して、厳重な医師の管理のもとで処方されることが多い薬です。また、内因性の疼痛抑制機構を活性化させる目的で、神経栄養薬などが広く使用されることもあります。

ロキソプロフェンやジクロフェナクといったNSAIDsが、神経痛治療薬と併用されることはありますが、神経障害性疼痛に対して単独で十分な効果を示すことは一般的に多くありません。患者それぞれの症状や全身状態に応じて、複数の薬を組み合わせた治療が行われる場合もあり、その際には個別性を重視した治療計画が重要になります。

LINE



受診の目安とオンラインでの処方薬の入手

神経痛の症状が続く、悪化する、あるいは日常生活に支障をきたすようになった場合には、医療機関の受診が必要です。突然生じる顔面の痛み、徐々に進行するしびれ、帯状疱疹の後に続く痛みなどは、専門家による評価を受けるべき明確なサインです。どのタイプの神経障害性疼痛かを見極め、適切な薬を選択し、副作用を最小限に抑えながら治療できるのは医師だけです。

日本では、神経痛の処方薬は主にクリニックや病院を通じて入手しますが、一部の患者は、一定の条件のもとで処方薬を購入できるオンラインサービスを調べて利用することもあります。いずれの方法であっても、神経痛の治療は診断結果に基づき、継続的な医師の指導のもとで行うことが、安全かつ効果的な痛みのコントロールには不可欠です。

結論

神経痛は、一般的な鎮痛薬による対症療法ではなく、状態を丁寧に観察しながら行う、標的を絞った薬物療法が必要な痛みです。どのような薬が神経痛



に用いられているのか、また、どのタイミングで医療機関を受診すべきかを理解しておくことで、患者は神経痛とより上手に向き合うことができます。適切な薬の選択と専門家による継続的なサポートがあれば、神経障害性疼痛は大きく軽減され、生活の質の向上も期待できます。

よくある質問

1. 神経痛の薬は、長期間使っても安全ですか。

重い症状の場合などには、一部の神経痛治療薬が長期にわたって処方されることがあります。ただし、長期使用によって副作用が生じる可能性もあるため、必ず医師の管理下で使用する必要があります。

2. 痛みが軽くなったら、神経痛の薬をやめても大丈夫ですか。

痛みが治まってきても、自己判断で急に薬を中止してはいけません。急な中止によって、離脱症状が出たり、痛みが再び強くなったりすることがあるため、必ず医師に相談してから減量や中止の計画を立ててください。



3 . 神経痛の治療を始める前に、医師の診察はどの程度重要ですか。

神経痛のような慢性の状態では、治療開始前の医師の診察は常に必要です。どの神経がどのような原因で障害を受けているのかを正しく診断することで、処方される薬が適切かつ安全で、十分な効果を得られるかどうか左右されます。

Reference:

Sumitani M, Sakai T, Matsuda Y, Abe H, Yamaguchi S, Hosokawa T, Et Al. Executive Summary Of The Clinical Guidelines Of Pharmacotherapy For Neuropathic Pain: Second Edition By The Japanese Society Of Pain Clinicians. J Anesth. 2018;32(3):463-78. Available From: <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/297>

Sumitani M, Sakai T, Matsuda Y, Abe H, Yamaguchi S, Hosokawa T, Et Al. Executive Summary Of The Clinical Guidelines Of Pharmacotherapy For Neuropathic Pain: Second Edition By The Japanese Society Of Pain Clinicians. J Anesth. 2018;32(3):463-78. Available From: <https://pmc.ncbi.nlm.nih.gov/articles/>



Japan Approves Lyrica For Peripheral Neuropathic Pain [Internet]. HCPLive; 2021 [Cited 2026 Jan 10]. Available From:

<https://www.hcplive.com/view/Japan-Approves-Lyrica-For-Peripheral-Neuropathic-Pain>

Pharmaceuticals And Medical Devices Agency (PMDA). Summary Of Investigation Results Gabapentin [Internet]. Tokyo: PMDA; [Cited 2026 Jan 10]. Available From: <https://www.pmda.go.jp/files/000211>

Inoue S, Kawai S, Tsuge Y, Abe M, Shigeta K, Koike H, Et Al. Efficacy And Safety Of Twice-Daily Tramadol Hydrochloride Bilayer Sustained-Release Tablets With An Immediate Release Component For Postherpetic Neuralgia: Results Of A Phase III, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled, Treatment-Withdrawal Study. Pain Pract. 2023;23(4):358-69. Available From: <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/364>

免責事項

本ウェブサイトに掲載している情報は、事実および根拠に基づいた教育的・情報提供のみを目的とするものであり、内容の正確性を保証するものではありません。掲載情報は執筆時点の



ものであり、公表後の状況変化により内容が変更される可能性があります。本ブログの情報を、医療専門職による助言、診断、治療の代わりとして用いしないでください。本ウェブサイトの利用により生じたいかなる結果についても、当方は一切の責任を負いかねます。



RELATED POSTS



ロキソニンが腰痛に効かないときは？慢性腰痛や神経痛の場合

1月 13, 2026

ひどい肩こりを和らげる方法：薬の使用を考えるのはどんな時か

1月 12, 2026

「ためしてガッテン」で紹介された坐骨神経痛の対処法とは？代表的な方法と治療の選択肢

1月 12, 2026



症状

クイックリンク

注文方法

老化と肌の問題

HOME

AGA/FAGA

ニュース

ストレス管理 (気分とエネルギー)

閲覧履歴

アレルギー

お気に入り

免疫力とアレルギー

カート

体重管理

お知らせ

血圧

新規登録

消化器系の問題

ショップに戻る

骨と関節

栄養とライフスタイル

性感染症

性機能障害 (EDと早漏)

「First Time G」

【公式】お薬ショップ



00:00



00:54



© 2026 お薬ショップ All Rights Reserved.

LINE

